

プーランクの二大宗教曲
合唱とオーケストラによる
〈日本語字幕付〉

〔指揮〕
佐藤正浩

「スタバート・マーテル」

FP148

悲しみの聖母

© from Wikimedia Commons

プーランク讃

Francis Jean Marcel

魂を揺さぶる名作を、神戸で

「グロリーリア」

FP177

兵庫県出身、世界で活躍するソプラノ



中村恵理

2022 11.13(日) 15:00 開演 (14:15 開場)

S席 5,000円 A席 2,000円 U25(25歳以下) 1,000円(税込)

※U25チケットのお客様は、入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要です。

神戸文化ホール 大ホール

発売日 【友の会先行】7月15日(金) 【一般発売】7月22日(金)

チケット
販売場所

- 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349
- 神戸文化ホールオンラインチケット <https://www.kobe-bunka.jp/hall/>
- ローソンチケット (Lコード: 53020) <https://l-tike.com/>
- チケットぴあ (Pコード: 221-208) <https://t.pia.jp/>
- 神戸国際会館プレイガイド 078-230-3300



〈お問合せ〉(公財)神戸市民文化振興財団 078-361-7241 <https://www.kobe-ensou.jp>

【主催】(公財)神戸市民文化振興財団 【助成】公益財団法人朝日新聞文化財団、文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

※やむを得ず出演者を変更する場合があります。※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。



プーランク讃

「スターバト・マーテル」 FP148

「グローリア」 FP177

フランスの聖地ロカマドゥールはキリスト教にとって重要な巡礼地の一つだが、そこに佇む黒聖母像をプーランクは愛して止まなかった。彼は事あるごとにここを訪れ祈りを捧げたという。友人ベラルの死を悼んで作曲した『スターバト・マーテル』は、プーランクの深い宗教心を表す名作。一方『グローリア』はボストン交響楽団（クーセヴィツキー財団）の委嘱で作曲され、フェスティバル的要素が強く華やかで華麗な響きを持つ。「修道僧と悪童が同居している」と評されるプーランクはその言葉通り、宗教作品でありながら奇想天外な発想で聴衆を楽しませる事も忘れない。生粋のパリジャンらしい上品でユーモアに溢れたセンスや、大衆性を備えたメロディーは最もプーランクらしい作品と言える。

『スターバト・マーテル』『グローリア』この対照的な2つの作品を同時に聴けるチャンスは滅多にない。お聴きあれ！

佐藤正浩

[指揮] 佐藤正浩 Masahiro Sato

福島県出身。東京藝術大学で声楽を学んだ後、ジュリアード音楽院ピアノ伴奏科に進み修士課程を修了、サンフランシスコ歌劇場、リヨン国立歌劇場のコレペティトゥアとして活躍する。パリ・シャトレ劇場では副指揮者を務めながら、イギリス・ダーティントン音楽祭でオペラ指揮デビュー、日本では新国立劇場を始め、東京二期会、藤原歌劇団、日生劇場等で指揮し注目を集める。2014年から東京芸術劇場でコンサートオペラシリーズを担当、上演機会の少ない作品を次々と取り上げ話題になり、ビゼー『ジャミレ』『アルルの女』（劇音楽全曲版）はCDとしてリリースされている。オペラ公演を通し三菱UFJ信託音楽賞、佐川吉男音楽賞を受賞。東京藝術大学、武蔵野音楽大学にて後進の指導にあたる。慶應義塾ワグネル・ソサイエティー男声合唱団常任指揮者、ザ・オペラ・バンド音楽監督、神戸市混声合唱団音楽監督。



[ソプラノ] 中村恵理 Eri Nakamura

兵庫県出身。2008年英国ロイヤル・オペラにデビュー。2010年から6年間にわたりバイエルン国立歌劇場の専属歌手として数々のオペラで主要キャストを務める。その他、ウィーン国立歌劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、ザルツブルグ州立歌劇場など客演多数。2019年には東京文化会館と新国立劇場が提携して開催されたプロジェクト「オペラ夏の祭典2019-20」の『トゥーランドット』リュウ役で出演し絶賛を博す。続いて2021年12月新国立劇場『蝶々夫人』題名役、2022年3月新国立劇場『椿姫』ヴィオレッタ役、さらには6-7月の英国ロイヤル・オペラ『蝶々夫人』題名役で出演し、その圧巻の舞台が大きな話題となった。2012年度アリオン賞、2015年度芸術選奨文部科学大臣新人賞、2017年JXTG音楽賞洋楽部門奨励賞、2017年度兵庫県芸術奨励賞の各賞を受賞。大阪音楽大学客員教授、東京音楽大学非常勤講師。



神戸市混声合唱団 Kobe City Philharmonic Chorus

1989年に神戸市が設立した、日本では数少ないプロフェッショナル合唱団。密度が高く澄みきった美しいハーモニーは高い評価を得ている。ラトヴィアの室内合唱団「アヴェ・ソル」とは姉妹合唱団協定を締結した。神戸文化ホール専属団体であり、年に2回の定期演奏会のほか、姉妹団体である神戸市室内管弦楽団との合同演奏会も行う。音楽監督・佐藤正浩とともにさらなる飛躍に努め、文化振興や社会公益活動にも注力している。

神戸市室内管弦楽団 Kobe City Chamber Orchestra

1981年、神戸市が実力派の弦楽器奏者たちを集めて室内合奏団として設立。ゲルハルト・ボッセや岡山潔などを音楽監督に迎え、国内外の第一線で活躍する指揮者・ソリストとの共演を重ねる。2018年に管楽器群を加えて室内管弦楽団となった。2021年に鈴木秀美が音楽監督に就任し、古典派音楽を中心に質の高いアンサンブルの追求を続けている。神戸文化ホールを拠点に、定期演奏会、姉妹団体である神戸市混声合唱団との合同定期演奏会、他、地域へのクラシック音楽普及など、公共の楽団としての活動も精力的に行っている。

[U25チケット] たいへんお得なU25チケット

25歳以下（小学生以上）のお客様は1,000円で鑑賞できます。※入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要。

[神戸のびのびシート]

神戸市在住の小中学生を神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団のコンサートに無料招待！
応募は、当団公式サイト「神戸のびのびシート」専用ページから♪



公式YouTubeチャンネル

公演前に
レクチャー動画公開▶



[混声合唱団] [室内管弦楽団]



神戸文化ホール

〒650-0017 神戸市中央区楠町4丁目2-2

- 神戸市営地下鉄西神・山手線「大倉山駅」徒歩1分（新神戸駅より3駅7分）
- 神戸高速鉄道「高速神戸駅」徒歩8分
- JR「神戸駅」徒歩10分（大阪駅より新快速で30分）
- 神戸市営地下鉄海岸線「ハーバーランド駅」徒歩12分

[ご来場のお客様へ] 新型コロナウイルス感染予防対策に関するお願い

- 発熱・倦怠感、せき、のどの痛み等、体調に不安を感じられた方はご来場をお控えください。
- ご来場時は、マスクの着用をお願いします。
- 入場時の混雑緩和のため、開場時間を早める場合があります。
- 入場時には体温測定を実施します。計測結果によっては、ご入場をお断りする場合があります。
- 会場入口にて手指の消毒をお願いします。
- 入退場時や休憩時間等は密集しないよう、社会的距離の確保にご協力をお願いします。
- ロビー・客席では静かに過ごしてください。
- スタッフはマスクを着用して対応いたします。
- 場内換気のため、通常より長めに途中休憩をとる場合があります。
- 出演者への面会、プレゼントはお控えください。